



# 植栽プラン PLANTING PLAN

家と緑が共鳴し  
住まいと暮らしが  
輝き出す

Photo:仙北市角館「竹林の小径」



## マダケ(真竹)

参考価格/h:3.5m  
¥24,000(税込)  
※樹木・植栽工賃共

古くから日本にある竹で、6月に出るタケノコは、多少の苦味があるものの食用できる。竹垣など、造園工事に欠かせない材料だが、やや耐寒性が低く、北海道では育たない。



## クロチク(黒竹)

参考価格/h:2.0m(2本)  
¥17,400(税込)  
※樹木・植栽工賃共

アジアな雰囲気好まれ、古くは袖垣、現代では家具や調度に使われる。破竹の変種だが破竹よりやや小型で、寒さにより強い。



記念樹  
【花言葉】不老長寿  
出産記念、長寿のお祝い



## アカマツ(赤松)

参考価格/h:3.0m w:1.8m  
¥38,000(税込) ※樹木・植栽工賃共

松茸や和風庭園の主役として馴染みのアカマツは、東アジアの山地を原産とし、日本では北海道の南部から九州まで分布する。成長に伴って樹皮が剥がれ落ち、だいたい樹齢10年を過ぎたころから幹が赤茶に見えるようになる。

### 【お手入れ・メンテナンス】

庭に一本あれば庭の風格が高まるが、素人には剪定が難しく維持費がかかる。いかにも和風の黒松に比べれば洋風住宅でも違和感が少ない。通気性、排水性の良い土壌を好むが、環境への適応力はある。常緑とはいえ、大きな松であれば落ち葉の処理がやや面倒。日向を好み、日陰では育ちが悪い。



記念樹  
【花言葉】誇り  
退院快復祝い

## ユキツバキ(雪椿)

参考価格/h:2.0m w:0.8m  
¥24,000(税込) ※樹木・植栽工賃共

東北から北陸及び山陰地方の日本海沿いに見られるツバキの一種。枝がしなやかで豪雪に押しつぶされても、春になると枝を持ち上げて開花する力強さを持っている。



記念樹  
【花言葉】あなたを信じている  
結婚記念

## サルスベリ(百日紅)

参考価格/h:3.0m w:1.5m  
¥36,000(税込) ※樹木・植栽工賃共

中国南部を原産とする落葉樹。木登りが得意な猿さへも登るのが難しいほど、幹肌がツルツルしていることから名付けられた。(幼木の場合、樹皮が剥けて滑らかになるのは植え付け後、7、8年経過してから。)



記念樹  
ご入学ご入社記念に

「花言葉 純潔」  
ご入学ご入社記念に

河津桜

ソメイヨシノ

シダレザクラ

### サクラ類 ※ソメイヨシノ(染井吉野)

参考価格/h:3.0m w:1.0m

¥25,000(税込) ※樹木・植栽工賃共

日本のサクラの代表的な品種。3月から4月にかけて、葉に先立って咲く花は煌びやかであり、春の訪れを誰にも実感させる。日本全国のソメイヨシノはすべて同一のソメイヨシノから接木して作られたもの。このため同じ遺伝子を持ち、気温に対して同じ反応を示すことからサクラ前線の目安になっている。

#### 【お手入れ・メンテナンス】

日当たりが良く、肥沃な土地を好む。乾燥、潮風に弱く、暖地ではあまり花の形が美しくならない。ソメイヨシノが東日本に多いのはこのため。寒さには耐えるが札幌周辺が生育の北限になる。剪定は落葉期に、最低限度の枝を付け根から切除し、切り口に接ぎ口ウなどを塗布して腐食の予防をする。寿命も一般的な樹木に比べれば短い。(50~60年)



### ヒメシャラ(姫沙羅)

参考価格/h:2.5m w:1.0m

¥28,000(税込) ※樹木・植栽工賃共

ヒメシャラは6月~7月にツバキに似た小さな白花を咲かせる。新緑や紅葉、樹形そのものも美しく、シンボルツリーとして玄関に植栽されることが多い。性質はナツツバキとほぼ同じだが、葉や花はより小さい。ヒメシャラの材は赤っぽい褐色で硬く、彫刻や床柱に使われる。

#### 【お手入れ・メンテナンス】

自然樹形を楽しむ木であり、剪定は最低限ですむ。ノコギリ等で剪定すると、乱れることもある。根が浅く乾燥しやすい。夏の強い日差しや西日は苦手とし、乾燥すると葉焼けを起こすため、根元に下草を植えるなどの対策が必要になる。



記念樹  
ご退職記念に

「花言葉 返礼」  
ご退職記念に

### ハナミズキ(花水木)

参考価格(白花)/h:2.5m w:0.6m

¥32,000(税込) ※樹木・植栽工賃共

日本に自生し、コケシの材料として知られるミズキよりも花が目立つことから「花のミズキ」でハナミズキとなった。花びらのように見える部分は花ではなく「総苞片」と呼ばれる器官。花のみならず紅葉や実など、年間を通じて観賞価値がある。また、実には小鳥が集まる。

#### 【お手入れ・メンテナンス】

街路樹にも使われるほど丈夫な樹木だが、基本的には湿気を好み、乾燥、強い日差し、暑さに弱い。放任しても樹形がまとまりやすく、中途半端に剪定すると樹形が乱れる。花が上を向いて開くため、成長するに従って観賞しにくくなる。病害虫に比較的強い。(まれにウドン粉病など)



### トネリコ

参考価格/h:3.0m w:2.5m

¥65,000(税込) ※樹木・植栽工賃共

本州中部以北に見られる落葉樹。かつて稲作地ではハノキなどと同様に水田の稲架けに使われた。庭木として使われることは稀だが、4月~5月に咲く円錐状の白い小花に観賞価値があるとして植栽されることもある。庭木として大人気のシマトネリコは本種の近縁だが、本種が落葉樹であること、シマトネリコが基本的には常緑樹であることが決定的に異なる。

#### 【お手入れ・メンテナンス】

土質を選ばず丈夫に育ち、基本的には大木となることや枝振りが大雑把であるため、野趣あふれる景色を演出できる。湿気を好み、過度の乾燥や夏の暑さにはやや弱い。



記念樹  
ご卒業記念等に

「花言葉 友情」  
ご卒業記念等に

### ヤマボウシ(山法師)

参考価格(白花)/h:2.5m w:1.0m

¥28,000(税込) ※樹木・植栽工賃共

新緑、花、実、紅葉とシーズンごとの楽しみがあるためシンボルツリーとして人気が高い。一本立ちのものでも風景になるが、特に株立ちのヤマボウシは観賞価値がある。花びらのように見えるのは「総苞」と呼ばれる部分であり、本当の花は総苞の中心にある粒状のもの。

#### 【お手入れ・メンテナンス】

あまり背が高くないため庭木として人気が出たが、ハナミズキ同様に花が上向きに咲くため、成長とともに観賞しにくくなる。このため剪定が必要だが、自然樹形を楽しむ木であるため、剪定にはセンスが必要となる。花や紅葉を楽しむには日当たりの良い場所に植える。ただし、西日を嫌うため、西日の当たる場所では根元に下草を植えるなどの乾燥対策が必要。



### ブナ(樺)

参考価格/h:2.0m w:1.0m

¥15,000(税込) ※樹木・植栽工賃共

北海道の渡島半島から九州までの広い範囲の低山帯に分布し、ミズナラと並んで日本を代表する広葉樹林を作る。特に北国に多く、青森県から秋田県にまたがる白神山地のブナ林は世界遺産に登録される。ブナはその雄大な樹形から「山の王様」と称される。また、白っぽい樹皮が美しいことなどから盆栽に使われることも多い。

#### 【お手入れ・メンテナンス】

いわゆる「陰樹」で、日照が多すぎるとより半日陰程度の場所を好む。湿気のある土質を好む。庭に植える際にはあらかじめ植穴に腐葉土などを漉き込むとよい。植える場合は、適宜枝抜きをして樹高を抑える必要がある。



# PLANTING 植栽プラン PLAN

美しく  
艶やかに  
庭を愛でる紅葉



## イロハモミジ(伊呂波紅葉)

参考価格/h:2.5m w:0.12m

¥29,000(税込) ※樹木・植栽工賃共

いわゆるモミジの基本種。福島及び福井以南から九州までの暖地を原産地とする。ここでは俗称の「モミジ」を使うが、「イロハカエデ」が本来の呼び名。

春の芽出しと共に花が咲き、プロペラ様の実(画像参照)ができる。実は熟すと二つに分かれ、回転しながら飛んでいく。

### 【お手入れ・メンテナンス】

湿気のある日向がベストだが、半日陰にも耐える。成長が早く大きくなるが、剪定を好まない。特に夏季の強い剪定は枝枯れを引き起こす可能性が高い。また、自然樹形をいかに剪定は難しい。



## ブルーベリー

参考価格/h:1.5m w:1.0m

¥30,000(税込) ※樹木・植栽工賃共

ブルーベリーは北米東北部において人為的に栽培されるようになったものの総称。ハイブッシュ系やラビットアイ系など多くの品種がある。日本でも手軽に収穫できること、花や紅葉の美しさから家庭用果樹としての人気が高い。花期は4月でドウダンツツジやネジキに似た壺形になる。実は酸味と甘みのバランスがよく、ジャムや菓子の材料に使われる。

### 【お手入れ・メンテナンス】

ブルーベリーを育てる際の最大のポイントは乾燥を防ぐことで、ブルーベリーは「水で育てる」といわれる。乾燥を防ぐにはあらかじめ堆肥等を漉き込んで水持ちのよい土壌を作るとともに、夏場の乾燥を防ぐため株元に藁やオガクズ等を敷いて保護するのがよい。また、酸性土壌を好むため、植え穴にピートモスなど酸度の強いものを入れて調整する。



## ナナカマド(七電)

参考価格/h:2.5m w:0.6m

¥24,000(税込) ※樹木・植栽工賃共

北海道から九州までの深山に分布するバラ科の落葉樹。秋の紅葉や赤い実が美しく、北国では街路樹として使われることが多い。

初夏に咲く花は純白で美しい。秋にできる実は球形で枝先にまとまってできる。熟すまでに時間がかかり、落葉後もしばらく枝に残る。熟しきった頃、野鳥が好んで食べるようになる。

### 【お手入れ・メンテナンス】

新緑、花、紅葉、実と四季を通じて観賞価値があるため、人気が高いものの、冷涼な地を好み、都市部などの暖地では育ちにくい。